

令和5年度 公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する 指標策定に関するアンケート調査

掲載日：令和5年12月14日

教職員支援機構次世代教育推進センターにおいて標記アンケートを実施しましたので、調査結果を掲載します。

調査の概要

調査名称：令和5年度 公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する
指標策定に関するアンケート

実施主体：独立行政法人教職員支援機構

調査対象：67自治体（47都道府県教育委員会、20指定都市教育委員会）

調査期間：令和5年10月（基準日：令和5年10月1日）

調査方法：メールによる質問紙調査

回収率：100%

調査結果の概要

*以下、「自治体」とは、都道府県・指定都市を指す。

問1-1 【「協議会」等に関わる変更点】

令和5年度、「指標」策定に係る担当課の変更がありましたか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. 変更あり	2
2. 変更なし	65
3. 検討中	0

問1-2 【「協議会」等に関わる変更点】

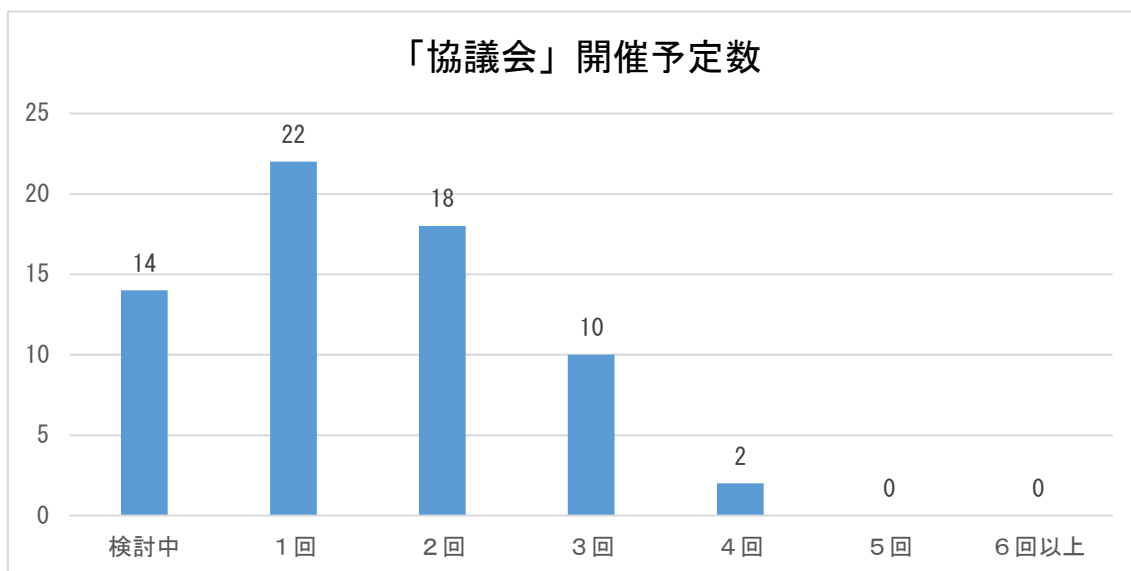
令和5年度、「協議会」の構成に変更がありましたか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. 変更あり	8
2. 変更なし	58
3. 検討中	0

問2-1 【「協議会」の開催】

令和5年度、「協議会」は何回開催する予定ですか。予定回数を選択してください（令和5年度、既に開催したものも含む）。

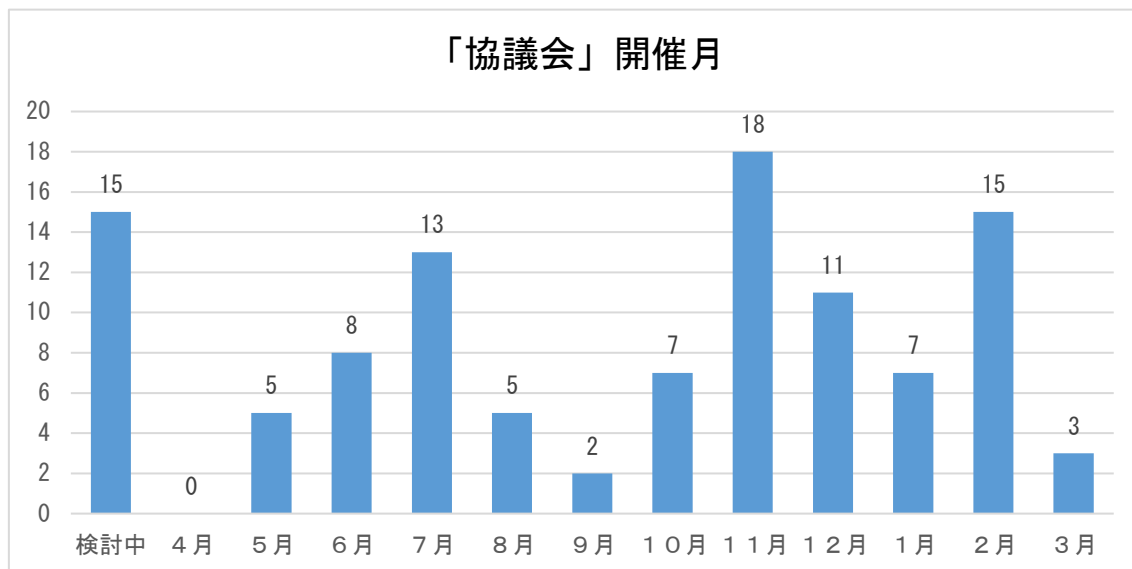
(回答数：件)



問2-2 【「協議会」の開催】

令和5年度、「協議会」を開催した月、開催を予定する月を全て選択してください。

(回答数：件)



問3 【「協議会」で取り上げられた内容】

令和5年度、「協議会」で取り上げられた内容は次のどれですか。該当するもの全て選択してください。

回答	自治体数
1. 令和5年度に度新しく策定する「指標」に関して	13
2. 昨年度までに策定した「指標」の改善あるいは修正に関して	23
3. 「指標」の周知に関して	18
4. 「指標」に対応した教員養成に関して	24
5. 「指標」に対応した教員採用に関して	13
6. 「指標」に対応した「研修計画」策定に関して	25
7. 「指標」に対応した研修効果の把握に関して	11
8. 「指標」の活用に関して	22
9. 「協議会」の在り方に関して	3
10. 教員養成大学と教育委員会との連携に関して	19
11. 令和4年8月に改正された「指針」に関して	20
12. その他	24

【その他の例】

- ・「研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励」に関して
- ・令和5年度における研修履歴の記録方法と活用について
- ・国の研修履歴記録システム及び教員研修プラットフォームの活用について

- ・公立の小学校等の校長及び教員の資質の向上に関する「教員の研修履歴の記録の範囲、内容及び指導助言等の仕組み全般」について
- ・各教育委員会及び各学校（幼・小・中・高）において、教員が特別支援教育に対応するための実践力を育成するために、どのように取り組んでいるのか
- ・教員の「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた仕組みについて
- ・教職員のメンタルヘルス対策の現状及び「働き方改革推進課」について
- ・人材育成基本方針について
- ・大学推薦等のあり方について
- ・研修主事の設置に関して
- ・栄養教諭の配置拡充について
- ・養護教諭・栄養教諭に求められる役割の共通認識及びICTの効果的な活用に向けた「教員育成指標」の改訂
- ・昨年度に修正した「指標」にもとづく取組状況を協議する予定
- ・10月1日時点で協議会未実施
- ・検討中のため未定
- ・本年度、協議会の開催予定はない

問4-1 【「指標」の作成】

令和4年度までにどの学校種の「指標」を作成しましたか。また、令和4年度までに作成した「指標」のうち、令和5年度に修正を行う「指標」（予定も含む）、令和5年度に作成を行う「指標」（予定も含む）はありますか。該当するものを全て選択してください。

「その他」がある場合は、枠内の中に具体的に御記入ください。

学校種	令和4年度までに作成	令和5年度に修正予定	令和5年度に作成予定
1. 幼保連携型認定子ども園	16	4	1
2. 幼稚園	24	7	1
3. 小学校	58	14	0
4. 中学校	58	14	0
5. 義務教育学校	39	7	0
6. 高等学校	52	13	0
7. 中等教育学校	22	2	0
8. 特別支援学校	51	12	0
9. その他	13	9	2

【その他の例】

- ・校種を限定せず、全校種共通の「管理職」「教員」等の指標として作成
- ・学校種別には作成していない
- ・養護教諭、栄養教諭
- ・「幼稚園教員のキャリアステージにおける指標」については、例示として作成し、情報提供している
- ・養護教諭、栄養教諭、副校長・教頭、主幹教諭、指導教諭、幼稚園教諭に関する特記事項を作成
- ・各市町が参考にするために、「長崎県幼稚園教諭・保育教諭・保育士としての資質向上に関する指標」を作成
- ・学校事務職員の指標策定について、現在検討している
- ・全ての教員等に対応する指標として策定
- ・保育所

問4-2 【「指標」の作成】

令和4年度までにどの教職員等の指標を作成しましたか。また、令和4年度までに作成した「指標」のうち、令和5年度に修正を行う「指標」（予定も含む）、令和5年度に作成を行う「指標」（予定も含む）はありますか。該当するものを全て選択してください。

「その他」がある場合は、枠内の中に具体的に御記入ください。

(回答数：件)

職種	令和4年度までに作成	令和5年度に修正予定	令和5年度に作成予定
1. 校長	64	15	0
2. 副校長	42	9	0
3. 教頭	53	13	0
4. 主幹教諭	39	9	0
5. 指導教諭	23	3	0
6. 教諭	62	15	0
7. 助教諭	8	0	0
8. 養護教諭	57	20	4
9. 養護助教諭	7	3	1
10. 栄養教諭	57	20	5
11. (幼稚園) 園長	24	7	1
12. (幼稚園) 副園長	14	3	1
13. (幼稚園) 教諭	27	8	1
14. 主幹保育教諭	9	2	1

15. 指導保育教諭	7	1	1
16. 保育教諭	15	2	1
17. 助保育教諭	4	0	2
18. 事務職員	9	4	4
19. 寄宿舍教諭	1	1	0
20. 実習教諭	2	2	0
21. 実習助手	3	1	0
22. その他	12	6	2

【その他の例】

<ul style="list-style-type: none"> ・講師（常時勤務の者） ・実習主任、主任寄宿舍指導員、寄宿舍指導員 ・主任教諭、主任養護教諭、主任栄養教諭、主幹教諭（養護）、主幹教諭（栄養） ・学校栄養職員 ・特別支援学校・学級、通級指導教室担当教員 ・特別支援学校の部主事 ・養成期の指標も作成することで、初任期と連動した位置付けとした ・養成段階について、大学等で身に付けておきたい基礎的、基本的な知識や技能の指標を作成している

※問4-2で令和5年度修正を行う「指標」（予定も含む）があると回答した方は、問4-3に回答後、問5にお答え後、問6にお進みください。また、令和5年度修正を行う「指標」（予定も含む）がない方は、問4-3に回答後、問6にお進みください。

問4-3 令和4年8月の「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針」改正により、教員とは別に校長の指標を個別に策定することが明示されました。校長の指標は個別に策定していますか。

個別に策定している場合、以下の観点は入れていますか。該当するものを全て選択してください。また、各選択肢に含まれない資質を設定している場合は、「9. その他（自由記述）」を選択の上当該項目について記入してください。

回答	自治体数
1. 校長の指標は個別に策定していない	7
2. 教職に必要な素養	52
3. 学習指導	28
4. 生徒指導	28
5. 特別な配慮や支援を必要とする子供への対応	35
6. ICTや情報・教育データの利活用	33
7. マネジメント能力	60

8. アセスメント能力（様々なデータや学校が置かれた内外環境に関する情報について収集・整理・分析し共有すること）	56
9. その他（自由記述）	37

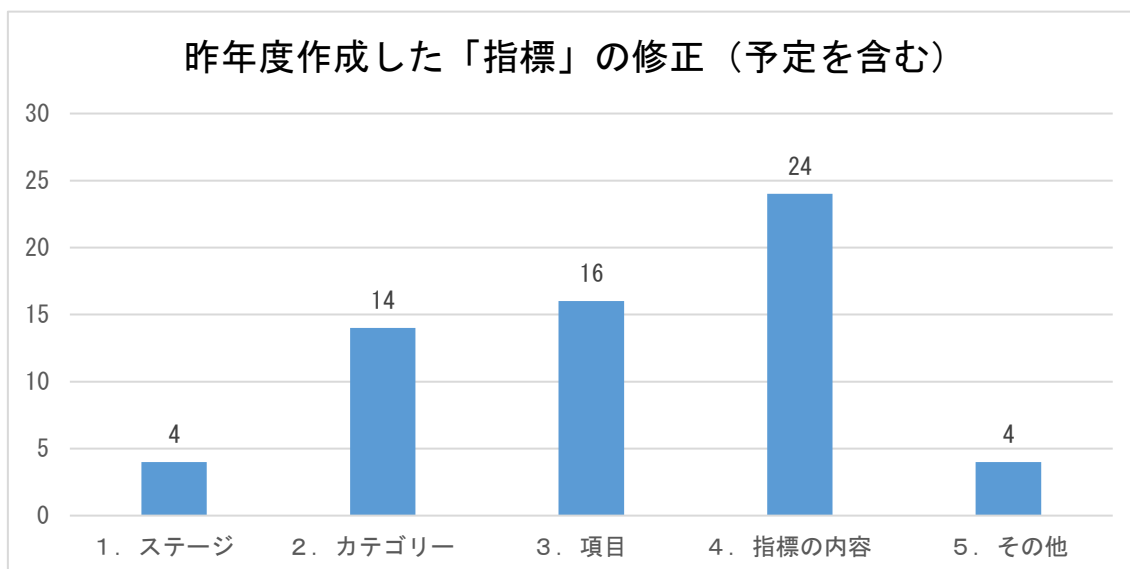
【その他の例】

- ・ファシリテーション能力
- ・人材育成
- ・学校外との連携
- ・学校管理運営・教職員管理
- ・学校安全危機管理
- ・学校ビジョンの構築と提示
- ・学校経営
- ・リーダーシップ
- ・校長としての素養
- ・使命感・責任感・教育的愛・自己啓発力
- ・法令遵守

問5-1 【「指標」の修正・見直し】

昨年度作成した「指標」を修正する際、何について修正する予定（既に修正も含む）ですか。該当するものを全て選択してください。なお、複数の職でそれぞれ異なる修正がある場合は「その他」の欄に御記入ください。

(回答数：件)



【その他の例】

- ・「管理職層」として校長・副校長・教頭を含めた指標としていたが、校長と副校長・教頭を別に策定すること、また、「教員」として養護教諭・栄養教諭を含めた指標としていたが、別に策定することを検討中
- ・職層ごとに求められる役割や能力
- ・養護教諭・栄養教諭の職務を明確化し、共通認識するための補助シートを作成予定

問5-2 【指標の修正・見直し】

令和4年度までに作成した「指標」について、令和5年度に修正を行う場合、その理由は次のどれですか。該当するものを全て選び、御記入ください。

回答	自治体数
1. ステージ数が多すぎて活用が難しい	0
2. ステージ数が少なすぎて活用が難しい	1
3. カテゴリー数が多すぎて活用が難しい	0
4. カテゴリー数が少なすぎて活用が難しい	0
5. 項目数が多すぎて活用が難しい	2
6. 項目数が少なすぎて活用が難しい	0
7. 指標内容が多すぎて活用が難しい	1
8. 指標内容が少なすぎて活用が難しい	0
9. 指標内容が具体的すぎて限定的になっていた	1
10. 指標内容が抽象的すぎて活用が難しい	3
11. 令和4年8月に改正された「指針」の内容を反映させるため	14
12. その他	12

【その他の例】

- ・養護教諭（養護助教諭）及び栄養教諭の職務の専門性が適切に反映された指標にはなっていなかった
- ・養護教諭・栄養教諭の指標を新たに策定
- ・「養護教諭及び栄養教諭の資質能力の向上に関する調査研究協力者会議の議論の取りまとめ」の内容を反映させるため
- ・「養護教諭及び栄養教諭の標準的な職務の明確化に係る学校管理規則の参考例等の送付について（令和5年7月5日付け5初健食第5号通知）」等を反映させるため
- ・指標の内容を、今日的な状況を踏まえたものに更新する
- ・令和4年12月に改定された生徒指導提要、令和5年3月に改定された中学校・高等学校キャリア教育の手引き、今年度改正する「ひょうご教育創造プラン」（兵庫県教育基本計画）等の内容を反映させるため。
- ・県の新しい教育振興計画・教育大綱との整合性の調整

問5-3 【「指標」で見直した内容】

「指標において」特に見直しを図ったものは何か、回答欄にその内容を御記入ください。

【回答例】

- ・養護教諭・栄養教諭の指標を教諭等の読みかえ既定としていたが、個別に策定することとした
- ・令和4年8月に改正された「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針」を踏まえ、教員に求められる資質を5つの柱で再整理した
- ・「ICTや情報・教育データの利活用」に関する内容の追加。(予定)
- ・教諭等のステージの枠組み、資質能力のカテゴリーを見直した
- ・管理職の指標の枠組みを教諭等と揃えたこと
- ・危機・安全管理
- ・教員向けの人材育成指標において、ステージ毎の目指すべき姿が設定されていなかった為、見直しを図っている
- ・教諭における授業力に関する内容
- ・指標の内容を、今日的な状況を踏まえたものに更新する
- ・資質・能力ごとにどのステージまで育まれているか確認し、教員育成指標を俯瞰することで、自分の強みや弱みを自己分析できるようにした
- ・資質能力の具体的な内容を、国の指針等を踏まえて見直した
- ・令和4年8月に改正された「指針」において整理された「教師に共通的に求められる資質の具体的内容」に記載されている内容で、現行の「指標」の内容に含まれていない部分を追記するなどした

問6 令和4年8月の指針改正により、「教師に共通的に求められる資質の具体的内容」が5つの柱に再整理されました。

現行の「教員の指標」に、当該観点は含まれていますか。該当するものを全て選択してください。また、各選択肢に含まれない資質を設定している場合は、「6. その他（自由記述）」を選択の上当該項目について記入してください。

回答	自体数
1. 教職に必要な素養	67
2. 学習指導	67
3. 生徒指導	67
4. 特別な配慮や支援を必要とする子供への対応	67
5. ICT や情報・教育データの利活用	66
6. その他（自由記述）	31

【その他の例】

- ・マネジメント力
- ・学級・学年経営及び学校運営
- ・家庭、地域・社会、関係機関との連携
- ・他者との連携・協働
- ・危機管理
- ・人材育成
- ・チーム学校を支える資質能力
- ・人権教育
- ・防災教育
- ・キャリア教育の視点
- ・グローバル教育

問7-1 【指標と研修】

令和5年度、教育委員会・センターが実施する研修において、「指標」が研修内容の立案の際に最も役立ったと思われるものを1個選択してください。

回答	自治体数
1. 初任者研修	27
2. 中堅教諭等資質向上研修	14
3. 管理職研修 (校長、副校長・教頭、主幹教諭等、事務長が対象に含まれる研修)	9
4. その他	15

【その他の例】

- ・指標は全ての研修の立案に役立った
- ・1～3のいずれも同程度、指標を反映させ立案している
- ・すべての年次研修、管理職研修を指標に基づいて立案している
- ・20年経験者研修にICT活用指導力にかかる内容を導入。これにより、全キャリアステージにおける基本研修でICT活用指導力に係る研修を実施
- ・「指標」はどの研修の立案にも活用しているが、研修ごとの比較は行っていない
- ・ひとつに絞るのは困難である

問7-2 【指標と研修】

令和5年度、「指標」を反映した教育センター研修の研修効果を把握する予定はありますか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. ある	44
2. なし	13
3. 検討中	9

問8-1 【「指標」に基づく「研修計画」策定】

貴自治体における「指標」に基づく令和5年度の「研修計画」策定状況は次のどれですか。該当するものを選択してください。

回答	自治体数
1. 令和5年度は「指標」に基づいて「研修計画」を大幅に見直した	11
2. 令和5年度は「指標」に基づいて「研修計画」の一部を見直した	45
3. 令和5年度はほとんど「研修計画」の見直しは行わなかった	8
4. 令和5年度はまだ「研修計画」策定に着手していない	3

問8-2 【「指標」に基づく「研修計画」で大幅に見直した内容】

前記「問8-1」で選択肢1と回答した方は、特に見直しを図ったものは何か、回答欄にその内容を御記入ください。

【回答例】

- ・研修履歴の記入と履歴に基づいた受講奨励
- ・「指標」に基づいて、研修の内容を精選・統合し、研修体系の見直しを図った
- ・再整理した資質・能力を効果的に育成する研修内容・研修形態・研修方法等
- ・基本方針の見直し
- ・教員免許状更新に係る講習会の発展的解消に伴い中止した研修について、ステージアップ研修として、前期（45歳）と後期（55歳）に実施することとした
- ・教諭：学級・HR経営力、学習指導力、チームマネジメント力、セルフマネジメント力
- ・管理職等：求められる資質・能力、マネジメント
- ・研修体系の見直しと、それに基づく研修計画の企画立案
- ・校内研修の充実を図るための支援拡充や、教職経験に応じた研修の内容の充実、研究環境の整備
- ・指標策定後、新規採用教員研修、中堅教諭等資質向上研修、ベテラン教員研修、管理職研修等において指標と照合し、指標と結び付いた研修計画となるよう見直しを図った

問8-3 【「指標」に基づく「研修計画」で一部見直した内容】

前記「問8-1」で選択肢2と回答した方は、一部見直しを図ったものは何か、回答欄にその内容を御記入ください。

【回答例】

- ・「ICTや情報の利活用」に係る研修を盛り込んだ
- ・研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励についての説明を追加
- ・研修体系を指標に基づいて整理した
- ・「特別な配慮や支援を必要とする子供への対応」について追加
- ・「指標」についての説明を追加
- ・「指標」に基づき、特に希望研修の充実を図った
- ・アセスメント能力とファシリテーション能力の育成に係る内容の新任校長研修と校長研修への設定
- ・研修体系図
- ・若手研における選択研修の選択幅の拡大
- ・今日的な教育課題への対応として課題解決型学習（PBL）の充実
- ・各キャリアステージの悉皆研修において、指標に示す資質を確実に育成するための研修内容・時期及び実施形態の一部見直しを図った
- ・学校園運営を担うミドルリーダー育成を目的としたマネジメントスキル養成講座を新設した
- ・学校現場の負担軽減、効果的・効率的な研修とするための研修形態の工夫
- ・管理職研修の充実を図るため、校長2年目研修、教頭2年目研修を実施した
- ・管理職研修を校長・教頭の役割や求められる能力の違いを踏まえ、基礎的な知識理解からPDCAを意識した発展的な内容へと段階的な研修内容を設定し、より系統立てた研修を実施
- ・研修の成果確認方法の明確化

問8-4 【「指標」に基づく「研修計画」の見直しを行わなかった理由】

前記「問8-1」で選択肢3と回答した方は、見直しを行わなかった理由を回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・昨年度までに見直しを行い、「指標」に基づいた「研修計画」を作成済
- ・教員委員会実施の研修に関しては基本的に人材育成指標に基づき実施されており、受講したい研修を選択する際も指標によるスクリーニングなどを実施することが可能なシステムとしている
- ・昨年度は、教員用指標の改訂に注力した。今後、教員研修プラットフォーム等を踏まえた上で、研究を進めていきたい
- ・今後の検討の範疇とした

問8-5 【「研修計画の内容」】

指標に対応した研修計画策定において、貴自治体で工夫された事例を、回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・各研修講座と指標の項目との関連を明示している
- ・指標に基づき、キャリアステージに応じて資質能力の向上が図れるように研修講座を企画している
- ・どの研修がどの資質能力の育成につながるか、受講奨励を円滑に進めることに資する研修と指標の関連表を作成している
- ・『東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標』に応じた研修一覧」をホームページに掲載し、研修名をクリックすると該当する研修案内に飛ぶよう設定することにより、教員が指標に応じた研修を受講しやすくなるよう工夫した
- ・「指標」に紐づいたピクトグラムを作成し、「指標」のどこに基づいた研修であるか受講者が分かるようにすることで、その効果を高められるようにした
- ・教育センターで行う管理職研修に、指標改訂で追記された「アセスメント能力」「ファシリテーション能力」の育成や「教育の情報化」の研修内容を意図的に取り入れるよう工夫した
- ・教育センターで行う初任者研修、6年目研修、中堅教諭等資質向上研修、管理職研修と指標を結び付けた
- ・教職員人材確保・育成計画の施策体系に基づく既存の「教職員研修体系」を変更し、指標の基本的構造であるマトリクス構造に基づく「研修体系」としている
- ・研修受講者による振り返りから研修内容の課題を見いだすとともに、指標のカテゴリー内で注力すべきだと判断した内容の研修を実施
- ・研修履歴に育成指標の項目の紐づけを行った
- ・指標を記号化し、全ての研修内容を指標記号を用いて表示している
- ・新任教員研修において、指標にあるすべての項目を網羅した研修計画を立て、実施している

問9 【「指標」達成支援のための工夫】

貴自治体で、「指標」の達成を支援するために行っている工夫は次のどれですか。該当するものを全て御記入ください。

回答	自治体数
1. 「指標」の達成状況を自己評価するシートあるいは冊子等を作成・配布	36
2. 「指標」の達成に役立つ研修を紹介する講座案内の作成・配布	42
3. 「指標」の達成のために教員が自分の研修履歴を確認する仕組みの構築	31
4. 「指標」の見方を示したパンフレット等を作成・配布	37

5. センター研修終了直後のアンケートに「指標」の達成状況を自己評価する項目を設定	28
6. センター研修終了後のアンケートで「指標」の達成状況を把握し「研修計画」を見直すPDCAサイクル構築	18
7. その他	12

【その他の例】

<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修講座ガイドブックに指標との関連を記載するとともに、講座の導入や振り返りで受講者に指標を意識させるようにしている ・ 「指標」の資料を市町村へ配布すると共に、年3回開催の市町村幼児教育担当者連絡協議会（オンライン開催）にて周知し、市町村の好事例を実践発表している ・ 研修の講師に対して指標を示し、その研修で育成を目指す資質・能力について明確にしている ・ 研修講座開始前に指標を確認する時間を設定し、参加者の学びに対する意識を高める ・ 研修実施後のアンケートに、指標を閲覧やダウンロードできるように、URL及び二次元コードを記載している ・ 研修通知に各研修の指標を「研修で学べること」とともに示すことで、指標を達成することを意識させるようにしている ・ 指標をより活用するためのチェックシート活用例の作成及び配布 ・ 主催する研修案内に指標との関連を示している ・ 中堅教諭等資質向上研修において、自己評価シートを事前と事後で行う ・ 育成指標で自己分析をすることができるようにした

問10 【「指標」の活用】

貴自治体で、様々な教育関係者が「指標」を活用できるように行っている工夫は次のどれですか。該当するものを全て御回答ください。

回答	自体数
1. 教員になることを希望する者に「指標」の活用例を示している	23
2. 教員に「指標」の活用例を示している	57
3. 管理職に「指標」の活用例を示している	56
4. 教員養成機関に「指標」の活用例を示している	24
5. 貴自治体（都道府県・指定都市教育委員会）自身が行う「指標」の活用例を示している	13
6. その他	10

【その他の例】

- ・教育センターで行う研修の開催要項に指標との関連について記載している
- ・学校教育の指針（簡易版）に「教員育成指標」を綴じ込み、活用を促進している
- ・研修受講システムのアンケートに指標の活用の有無を問う項目を設けている
- ・総合教育センターのHPに育成指標と育成指標を基にした研修会の一覧を掲載している
- ・年度当初に行う教員と管理職との面談において、教員自身が受講する予定の研修について管理職と共有するとともに、研修案内において当該研修が指標のどこに位置づけられているかを確認し、当該教員の学校運営への参画に役立てることとしている
- ・令和5年度からは、「研修履歴等を活用した資質の向上に関する指導助言等」において、「研修履歴」に加え、「指標」も活用するよう示している
- ・学校リーダー研修において、指標の活用をとおして人材育成と組織活性化を考える演習を行っている

問11 【研修効果】

指標に対応した研修の効果測定に関して、貴自治体で工夫された事例を、回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・教育センターの研修講座受講後に、指標の達成度を自己評価させている
- ・研修後、受講者に対して、研修のねらいの達成状況、研修内容の定着度、研修成果の現場への還元などに関するアンケート調査を行っている
- ・研修講座終了時に指標で示された内容の資質能力が身についたか、また、今後どのような資質能力を身につけていきたいかという視点から振り返りシートに記入させている
- ・年度当初と年度末に指標に基づき振り返りを行うことで、自身の学びや成長の成果を確認できるようにしている
- ・教育センターの研修講座受講後に、資質能力の向上について管理職が評価する
- ・指標と研修の関係を、教職員のキャリアステージに応じた研修体系として表で示し、教員が研修体系をイメージできるようにし、受講者の研修振り返りでの4段階評価により、効果を測定している
- ・初任者研修及び中堅教諭等資質向上研修では、学校長に対する研修効果に係るアンケートを実施している。また、抽出校に対して学校を訪問し、聴き取り調査を実施している
- ・キャリアアップシートの作成。キャリアアップシートでは、指標で示している様々な資質能力を示し、指標に照らして自分自身の振り返りを行うことで、強みや弱みを明確にし、今後の自己目標の設定や能力開発に向けた見通しを立てるなど、教員自身が主体的・計画的に自己研鑽や研修を進めていくことへの支援をねらいとしている
- ・センター研修終了直後のレポートを課しており研修効果について把握している
- ・教育センターにおいて、研修振り返りシートの様式を変更し効果測定を可能とした
- ・研修の理解度について、改訂版キーワード法を用いた分析を行っている

- ・研修履歴システムを利用したアンケートを行っている
- ・県総合学校教育センターが、教員がキャリアステージに応じた研修プラン等の立案に役立つよう、「キャリアプランシート」を作成し、活用している
- ・若手教員が指標の達成度を自己評価・自己分析し、校長との面談時に活用している
- ・人材育成指標に基づく自己評価によって分析チャートを作成。チャートを活用して期首期末に管理職と研修にかかる達成度の確認や、研修計画の立案を行っている
- ・総合教育センターの研修講座受講者振り返りにある自由記述欄に、研修内容を表したキーワードを書かせることにより、学んだ内容の記載がねらいに沿っているか、今後実践したいことが記載されているかを観点に分析し、研修効果を測定する

問12 【大学との連携】

指標策定に係る協議等により、新たに教員養成大学と連携が深まった事例を、回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・研修に関する連絡協議会の設置
- ・大学との連携講座を実施している
- ・教育実習運営協議会、教員養成・研修に係る実務担当者ワーキンググループを実施している
- ・横浜国立大学教職大学院諮問会議の「教員研修の高度化検討委員会」において、教員研修における同学との連携の在り方や研修内容について検討を重ねている
- ・教員研修として、ラーニングポイント制を導入した教職大学院連携研修を令和2年度より導入している
- ・教職の魅力啓発の取組、学生が参加可能な研修の周知等を各大学で行っている
- ・研修構築に関する共同研究や、県内の教員養成課程を有する大学長や市町村教育長、校長との意見交流会を実施
- ・県内の教員養成大学と教育庁で構成する沖縄県保育者育成協議会において、保育者の資質向上や教育実習について議論を行い、これから必要とされる保育者像について共通認識を得た
- ・弘前大学教育学部教職大学院と連携し、ミドルリーダー養成開発プログラム検討委員会を年複数回開催し、協議を重ねている
- ・指標の一部改正に当たって、素案を作成するための検討会を設置したが、そのメンバーに就任していただき、貴重な意見等をいただいた
- ・総合研修案内HPに、連携する大学の研修情報を載せた
- ・大学の教員養成課程で指標を示している
- ・大学開催のフォーラム等で、本市における人材育成について発信する場があり、連携を深めることができた

問13 【「指標」に関する課題】

貴自治体で、「指標」に関して現在、優先順位の高い課題と考えられるものを次のうちから3つ選択してください。

回答	自治体数
1. 「指標」の周知・理解	36
2. 「指標」の改善・見直し	19
3. 「指標」に対応した研修の実施	33
4. 「指標」に対応した研修効果の把握	30
5. 「指標」に対応した研修内容の作成	35
6. 「指標」に対応した研修体系の構築	23
7. 「指標」に対応した教員採用方法の検討	3
8. 「指標」に対応した教員養成－採用－研修を充実させるための大学との連携	14
9. 「指標」の改善を図るPDCAサイクルの仕組み構築	7
10. その他	3

【その他の例】

・「指標」の活用

問14-1 【「指標」の周知状況】

令和4年度、貴自治体で、「指標」の周知のために行ったものは次のどれですか。該当するものを全て選択してください。

回答	自体数
1. 校長会で説明	42
2. 副校長・教頭会で説明	20
3. 教育センターにおける研修講座での説明	60
4. 指導主事等が学校訪問を行った際に説明	14
5. 校内研修での管理職による説明	14
6. 校長面談時に教員等に説明	25
7. 学校に「指標」を配布	46
8. 教員一人一人に「指標」を配布	10
9. その他	31

【その他の例】

- ・「指標」のリーフレットをホームページ上で公開
- ・「指標」の電子データを教員グループウェアの掲示板等に掲載し、すべての教員に周知をしている
- ・教育センターホームページでダウンロードできるようにする

- ・教員採用選考考査の要項に、採用段階に係る部分の指標を抜粋して掲載している
- ・区市町村教育委員会及び学校経営支援センターに「指標」を配布・説明
- ・教職員研修実施要項に「指標」を掲載し、各基本研修の実施計画に「指標」との関連を明記するとともに、各基本研修の開催要項にも「指標」との関連を明記している
- ・研修受講奨励の一環として、指標による振り返りを教員に促すよう全学校に依頼
- ・主体的な学びへの流れを示しながら、QRコードから指標を表示できるようにしたリーフレットを作成し、各校に配付しながら上記依頼を行っている
- ・研修等総合案内に指標及び指標と研修の関係を掲載している
- ・今年度の第1回幼児教育担当者連絡協議会（オンライン開催）にて、市町村の育成指標を活用している好事例を紹介して、指標と研修計画の連動等を周知した
- ・指導主事や県立学校の管理職等を対象とした説明会の実施
- ・初任者に「指標」を配布
- ・人事評価に関する「評価シート」作成の際、指標を活用するよう明記している
- ・説明動画の配信
- ・報道発表

問14-2 【「指標」の周知状況】

貴自治体における「指標」の周知状況は次のどれですか。該当するものを全て選択してください。

回答	自治体数
1. 若手教員は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	61
2. 若手教員は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	1
3. 中堅教員は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	58
4. 中堅教員は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	2
5. ベテラン教員は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	22
6. ベテラン教員は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	26
7. 管理職は研修等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている	58
8. 管理職は研修等で説明を聞く機会が少なく「指標」は十分には周知できていない	1
9. その他	11

【その他の例】

- ・研修履歴記録制度の始まりに伴い、昨年度よりも指標の周知状況は高まったと感じている
- ・ベテラン教員は学校で説明を聞く機会があり「指標」の周知はできている
- ・各教職員が「能力評価」について自己評価する際の評価項目を「指標」と結びつけているため、「指標」は概ね周知できている
- ・教育委員会関係者は、連絡会等で説明を聞く機会が多く「指標」は概ね周知できている
- ・研修会等での説明とともに、全教員に毎年一冊ずつ配付している冊子に掲載しており、概ね周知できていると考えている
- ・主幹教諭対象の研修で「指標」は概ね周知できている
- ・説明動画の配信は行ったが、視聴状況は確認していないため、教員への周知状況は把握できていない

問14-3 【「指標」の周知状況】

貴自治体で、研修計画の策定以外に、指標を活用することを奨励しているのは次のどれですか。該当するものを全て選択してください。

回答	自体数
1. 校内研修における指導主事等の指導・助言	40
2. メンターが主導する若手研修	17
3. 教育委員会主催の教科別の研修	40
4. 校長会が実施する研修会の内容検討	9
5. 副校長・教頭会が実施する研修会の内容検討	7
6. 教員採用における面接の観点等の検討	19
7. 教員採用における模擬授業の観察視点の検討	12
8. 教育委員会（指導主事等）の学校視察における視察の観点	25
9. その他	20

【その他の例】

- ・教育委員会が主催する研修全て
- ・管理職と教職員の年度当初の面談における、相互の認識共有
- ・人事評価に関わる面談の機会等を活用して、対話に基づく受講奨励を行う際に、指標を活用することを奨励している
- ・教職大学院のカリキュラム改善の基準としての活用
- ・各教職員が「能力評価」について自己評価する際の評価項目
- ・教育センターが実施する研修(特に基本研修、職能研修)
- ・教育センター作成の資料を使った校内研修
- ・教員養成段階における人材育成

- ・大学等における教員養成の目標設定の際の参考
- ・年3回開催の市町村幼児教育担当者連絡協議会にて、市町村で策定した指標の活用を奨励する

問14-4 【「指標」の周知状況】

教員に周知した指標の活用例について、具体的な内容を回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・教育センターの研修講座を受講する際の参考
- ・自身の目標設定や教育実践についての振り返りの際の参考資料として利用
- ・校内でOJTを進めるにあたって、先輩教員から後輩教員にアドバイスを行う際の参考
- ・指標を用いた校内研修会（各教職員の教職キャリアの振り返り）
- ・各研修会の冒頭に、指標を基に、自身のキャリアステージを確認している
- ・各校の若手教員リーダーを対象とした「メンター研修」では、メンターが指標を活用して、各校のメンタリングの課題を明らかにし、課題解決のための方策について考え、交流している
- ・管理職との対話に基づく受講奨励で活用
- ・教育センターの研修サポート事業等において、指導主事の指導助言の観点として活用
- ・経験者研修における学校訪問時に指導を行う際に活用
- ・経験年数別研修で、指標をもとに自身の成長を振り返る記録シートの記入を通じた活用
- ・研修履歴を記録する際の参考にする
- ・校内での人材育成のための指標

問14-5 【「指標」の周知状況】

管理職に周知した指標の活用例について、具体的な内容を回答欄に御記入ください。

【回答例】

- ・教員との面談時に指導を行う際の参考
- ・受講奨励面談時に教員等に対し指導・助言を行うための参考等
- ・学校内における教員の人材育成の際の参考
- ・教員との「研修履歴等を活用した資質の向上に関する指導助言等」を行う際の参考
- ・キャリアステージに応じた指導助言の手がかり
- ・校内外研修実施に係る指導助言の際に活用
- ・自己の現時点における資質能力を把握し、資質向上を図るための参考
- ・学校組織マネジメント研修での活用
- ・管理職研修におけるレポート提出の参考資料
- ・行事等の活動の前に、「指標」との関係を教員に伝える
- ・自校の学校経営を振り返る際の目安
- ・組織的にOJTを推進するために共有する指標としての活用

- ・中堅教諭等資質向上研修の対象が自校にいる場合には、評価及び研修計画の作成に利用
- ・年度初めに教職員が自己目標設定票を作成する際、「指標」を参考にするように指示する
- ・法定研修受講者が、初任者、5年目、10年目などの区切りで、自分の成長と課題を把握し、管理職と共有するために活用

問 15-1

貴自治体の「指標」を、本メールに添付してください。また、貴自治体のホームページで「指標」を掲載している場合には URL を御記入ください。当機構のホームページにリンクを掲載します。

ご提供いただいた各自治体の「指標」は、当機構ホームページに掲載しています。

○教育委員会等で公表している「指標」

URL : <https://www.nits.go.jp/documents/shihyo/shihyo.html>

問 15-2

貴自治体の「研修計画」を、本メールに添付してください。また、貴自治体のホームページで「研修計画」を掲載している場合には URL を御記入ください。当機構のホームページにリンクを掲載します。

ご提供いただいた各自治体の「研修計画」は、当機構ホームページに掲載しています。

○教育委員会等で公表している「研修計画」

URL : <https://www.nits.go.jp/documents/shihyo/kenshukeikaku.html>

問 16

「指標」に関して入手を希望する情報、他の区市への質問がある場合は、下の欄に御記入ください。

お寄せいただいた「指標」に関して入手を希望する情報、他の区市への質問等につきましては、当機構のホームページに掲載しています。

○「指標」に関する「情報交換の広場」

URL : <https://www.nits.go.jp/documents/shihyo/information/>